

# 尚武

- |   |                |    |                |
|---|----------------|----|----------------|
| 1 | 会長挨拶           | 7  | 平成 30 年度夏季合宿案内 |
| 2 | 剣道部長挨拶         | 8  | 合同稽古会・懇親会      |
| 3 | 平成 30 年度総会     | 9  | 支部会報告（関西支部）    |
| 4 | 試合結果・予定        | 10 | 会費納入のお願い       |
| 5 | 部員数報告・新入部員紹介   | 11 | お知らせ・トピック      |
| 6 | 平成 29 年度春季合宿報告 |    |                |

## 1 会長挨拶

名城大学剣道部後援会  
会長 梅田 泰史



後援会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと心からお慶び申し上げます。

平素は、後援会活動に格別なご理解とご協力を賜り心から厚くお礼を申し上げます。

さて、5月に端を発したアメリカンフットボール部の悪質タックル問題で揺れる日本大学。この事件を通じて大学教育者との関わり方、指導陣の指導方法や選手選考過程、或いは後援会として剣道部への関与の仕方や支援の在り方などについて襟を正す機会であると認識しています。

その中で、古豪名城大学剣道部の復活、全国大会への出場を常連とする強豪校であることを会員総意として現役の活躍に

期待し、日頃の指導・修練の結果の延長線上にあることを強く感じながら、今もその期待は消えることはありません。

しかし、大学は学問を学び、研究する場であり、一方で就職準備の場、そしてスポーツをする場としての側面がある中、「剣道を通じた切磋琢磨による人格形成、ひいては社会に貢献可能な人材の育成に寄与する」ことも後援会の大きなミッションの一つである気がしています。この点につきましては今般お迎えした剣道部長（農学部長）小原章裕先生にご教示を得ながら、勝つことだけを求めるクラブ活動（剣道部）ではないことが、どのように人格形成や社会に有益な人材育成につながるものか時代の大きな流れの中で考える必要があると思います。目的達成に向け会員各位の絶大なるご支援とご協力をお願い致します。

## 2 剣道部長挨拶

剣道部長 小原章裕  
(農学部長)



剣道部後援会の会員の皆様におかれましては、日頃より名城大学剣道部の活動に対してご理解とご協力、ご援助を賜り感謝いたしております。この度、前任の道山教授に代わりまして剣道部長に就任いたしました。今後はご厚誼を賜りますようよろしくお願いいたします。

さて、小生は昭和57年3月に3月に農学部・農芸化学科を卒業しました。ご縁があり平成10年より母校名城大学農学部に教員として赴任して以来20年間、研究並びに後輩諸君に教育を行ってまいりました。在学中はクラブ活動とは無縁の生活をしてまいりましたが、教員としてここ10年は、名城大学スポーツ・文化後援会の副会長として、女子駅伝部、硬式野球部やアメリカ

ンフットボール部などの大きな大会において母校名城大学の選手諸君の活躍を応援したり、全学のクラブ活動の活性化をお手伝いしてまいりました。この度、準強化クラブの一つである剣道部の部長を拝命し、その重責に心を引き締めております。また、私事ですが、中学時代は剣道部に所属しており日本古来よりの精神を受け継ぐ剣道に対して理解をしているつもりです。第一義として、学生諸君に「尚武好文」の意識を持たせ、栄光ある剣道部の伝統を汚さない活動をするよう頑張っていきたいと思っています。そのためには、クラブ活動のOB団体である剣道部後援会の皆様からの種々のご協力が非常に大切であると認識しております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、後援会会員の皆様のますますのご発展とご健勝をお祈りするとともに剣道部へのご理解とご協力を重ねてよろしくお願いいたします。

### 3 平成 30 年度総会

平成 30 年 6 月 9 日（土）、愛知県犬山市の「犬山市武道館」において年次総会が開催されました。

梅田会長が病氣療養中により本総会への出席が叶わず、会長代行として芝田副会長が挨拶されました。冒頭、梅田会長の病状について見舞訪問時の報告がなされ、後援会運営に多大な支障があるものの、早期の復帰を期待しつつ当面現役員を中心に活動するとし、会員各位の協力の要請がなされました。

平成 29 年度決算報告、並びに平成 30 年度事業予算を掲載します。

### ◆会計報告

(単位：円)

平成29年度収支報告書				平成30年度事業予算			
(自H29.4.1、至H30.3.31)				(自H30.4.1、至H31.3.31)			
(収入の部)	金額	(支出の部)	金額	(収入の部)	金額	(支出の部)	金額
前年度繰越金	514,097	試合・遠征援助	128,600	前年度繰越金	605,112	試合・遠征援助	430,000
奨学金積立金	3,500,000	合宿援助	114,927	奨学金積立金	3,600,000	合宿援助	220,000
会費(会員)	805,000	現役指導	328,000	会費(会員)	915,000	現役指導	260,000
会費(賛助会員)	130,000	定時総会	63,786	会費(賛助会員)	140,000	定時総会	46,000
後援会協賛金	80,000	後援会報	186,618	後援会協賛金	180,000	後援会報	180,000
企業協賛金	0	支部会	44,612	企業協賛金	200,000	支部会	140,000
協賛金	20,000	学連剣道大会	99,238	協賛金	20,000	学連剣道大会	154,000
自販機設置料	13,000	渉外活動	0	自販機設置料	13,000	渉外活動	72,000
雑収入	121,991	事務局経費	0	雑収入	150,000	事務局経費	51,000
		予備費	13,318			予備費	50,000
		奨学金積立金	3,600,000			奨学金積立金	3,600,000
		次年度繰越金	605,112			次年度繰越金	620,112
収入合計	5,184,088	支出合計	5,184,211	収入合計	5,823,112	支出合計	5,823,112



### 4 平成 30 年度試合結果・予定

#### ◆東海私立大学剣道選手権大会

2月24日(土) 於 日本ガイシホール

4回戦進出 西野目選手 (2年生)

5回戦進出(ベスト8) 真鍋選手 (2年生)

#### ◆東海学生剣道選手権大会

5月19日(土) 於 愛知県武道会

3回戦進出 成瀬選手 (4年生)

中江選手、市来選手 (3年生)

加島選手 (2年生)



#### ◆西日本学生剣道大会

6月2日(土)・3日(日) 於 福岡市民体育館

女子：1回戦 久留米大学に敗れ敗退

男子：1回戦 高知大学に敗れ敗退



#### ◆東海学生剣道新人選手権大会

6月17日(日) 於 中部大学

5回戦進出 西野目選手 (2年生)

#### ◆全日本学生剣道選手権大会

7月7日(土)・8日(日) 於 日本武道館

#### ◆東海学生剣道優勝大会

女子：9月15日(土) 於 枇杷島スポーツセンター

男子：9月17日(日) 於 枇杷島スポーツセンター

#### ◆東海学生剣道新人優勝大会

12月2日(月) 於 邦和スポーツランド

#### ◆全日本学生剣道優勝大会

男子：10月28日(日) 於 大阪市中央体育館

女子：12月15日(土) 於 春日井市総合体育館

#### ◆学連剣友剣道大会

東海学連：12月15日(土) 於 昭和スポーツセンター

#### ◆東海私立大学剣道選手権大会

3月3日(日) 於 中村スポーツセンター



**5 部員数報告・新入部員紹介**  
(平成 30 年 7 月 1 日現在)

◆部員紹介

	男子	女子	計
4 年生	8 名	3 名	11 名
3 年生	10 名	4 名	14 名
2 年生	14 名	6 名	20 名
1 年生	11 名	2 名	13 名
計	43 名	15 名	58 名



◆新入部員紹介

No.	学年	氏名	出身校	段位	学部
1	2	宇野 悠太	岐阜東高校	2	経済
2	1	森田 賢吾	名城大附属高校	3	法
3	1	大橋 直弥	大垣商業高校	3	経済
4	1	神田 寛基	阿久比高校	3	法
5	1	稲垣 勝紀	星城高校	3	法
6	1	小瀬木 稜	名古屋大谷高校	3	理工
7	1	安西 倫也	磐田北高校	3	法
8	1	原田 輝多	西陵高校	3	経営
9	1	宮野 航	刈谷高校	3	理工
10	1	井土 拓海	阿久比高校	2	法
11	1	河田 一将	南山高校	3	理工
12	1	森田 雄飛	衣台高校	3	法
13	1	石田 百花	浜松市立高校	3	人間
14	1	永尾 百萌加	桜台高校	3	都市情報

**6 平成 29 年度春季合宿報告**

◆「長野県辰野町合宿」

- ・日 程 平成 29 年 3 月 14 日 (水) ～19 日 (月)
- ・場 所 宿舎：辰野パークホテル



～ 合宿にご参加頂いた OB (敬称略) ～

監督：高石 和摩 (12 代)、師範：水野 友記 (12 代)、芝田 典明 (13 代)、桑葉 忠士 (18 代)、高石 和人 (18 代)  
河西 勝 (33 代)、水野 直也 (53 代)、久保田 朋也 (53 代)、森 勇輔 (57 代)、前島 寛明 (58 代)、三浦 大輝 (58 代)  
山上 恭平 (58 代)、入船 修輔 (58 代)、菅沼 秀行 (58 代)、三島 瞳 (58 代)

## ◆長野県辰野町春合宿に参加して

第58代 前島 寛明

私は、昨年の3月に大学を卒業し社会人2年目の前島寛明です。現役時代は2年間主務を務めました。そして今、私は愛知県警に勤務し、日々厳しい社会情勢の中市民の皆さんの安心と安全を守るため活動しております。

剣道は、今住んでいるところが大学から近いこともあり、かなりの頻度で現役との稽古をしており、とてもよい刺激をもらっています。

今回、春合宿は3月14日（水）から3月19日（月）の6日間、例年の新城から場所を変え長野県辰野町にある「たつのパーク」という町営の公共施設で行われました。宿泊施設と体育館の距離はかなり近く、体育館もかなり広くとてもよい環境で合宿が行われたものと思います。



私は、4日目である3月17日（土）の午前と午後に参加致しました。稽古は全て高石監督の指揮によりとても活気のある稽古でありました。また、多くの先輩方も現役生の為に合宿に参加され、先輩方が今の現役を何とか強くし、活躍してほしいという強い気持ちがとても感じられました。現役はこの先輩たちの期待や思いに応えられるように日々稽古に励み成果を残し、沢山の仲間との思い出が多くできました、卒業後も様々な形で後輩の支援をしてほしいと思います。

最後に、合宿や稽古に参加した際温かくむかえてくださる諸先生、諸先輩方、いつも有難うございます。今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

## 7 平成30年度夏季合宿案内

### ◆「高山合宿」

・日 程 平成30年8月22日（水）～27日（月）

・場 所 宿舎：シャレー中西

住所：岐阜県高山市丹生川町日影48

電話番号：0577-79-2121

道場：旧東小学校体育館

住所：高山市丹生川町

白井150付近

電話番号：0577-35-3153（高山市教育総務課）



OBの積極的なご参加とご指導をお願い致します。

ご参加の場合は、主務までご連絡をお願い致します。

主務 構井 智哉 携帯電話：080-1568-4986

[E-mail : mei.jo.kendo.manager60th.kamai@gmail.com](mailto:mei.jo.kendo.manager60th.kamai@gmail.com)

## 8 合同稽古会・懇親会

定時総会終了後、同会場において昨年に引き続き合同稽古会が開催されました。埼玉から布袋先輩（20代）、京都から周防先輩も駆けつけ、総勢30名余りのOB、地元の先生が参加し竹刀を交えました。

前島先輩（58代）の号令に合わせ準備運動、素振りに始まり、高石監督（12代）の指揮のもと、岐阜県のトップ指導者としての理論と応用を交えた基本稽古がみっちり行われました。既に大量の汗をかくOBも見られましたが、その後、地稽古に移り、代わる代わる学生時代を彷彿させる熱心な稽古でした。



懇親会は、サンパーク犬山において小林相談役の挨拶、布袋先輩の乾杯で始まり、飲み放題の宴会でしたが、大量のビール瓶が並ぶ有様に宴会担当者驚くほどの飲みっぷりでした。終盤、久保山先輩（22代）の音頭による肩を組みながらの「名城節」の大合唱、そして平原副会長の中締めにより名残惜しくも宴は幕を閉じました。来年はもっと多くのOBの参加を期待したいところです。



## 9 支部会報告（関西支部）

第31代 尾身 和彦

平成30年1月27日（土）に関西支部会が開催され、遠路より梅田会長、芝田副会長、高石事務局長にもご参加いただきました。梅田会長より改めて現役部員らの全国大会出場にける思いなどをお聞きし、私自身は大学を卒業して以来剣道から離れていましたが、OBの一員として現役部員のために何か少しでも力になれることはないかと考える貴重な時間を過ごさせていただきました。今後も機会がございましたら是非参加させていただきたいと思っております。



## 10 後援会費納入のお願い

後援会費の納入につきましてご協力頂き誠に有難うございます。会員の皆様の積極的なご支援により納入額は確実に増加しておりますが、現役支援に向けましては未だ十分とは言えない状況に変わりはありません。

個別（代別）納入状況と共に、支部別の実績、目標額についての資料を同封しており、その中で納入者数に加え、口数の増加を大きな目標として掲げております。状況ご賢察の上是非のご支援をお願い致します。納付は、同封しております「払込取扱票」をご利用下さい。 納入期限：平成30年9月末日

## 11 お知らせ・トピック

### ◆東海学連剣友剣道大会

2月12日（月）に開催されました「第25回東海学連剣友剣道大会」は、熟年の部において「名城大学Aチーム」が準優勝、「名城大学岐阜OB会」が第3位に輝く健闘を致しました。準決勝戦ではこの2チームが激突する好カードが実現し、選手、応援のOB、現役が見守る中、観客に古豪名城大学を印象づけた大会となりました。

- ・Aチーム / 先鋒：豊田先輩（29代）、中堅：福澤先輩（14代）、大将：加藤先輩（12代）
- ・岐阜OB会 / 先鋒：柴山先輩（22代）、中堅：桑葉先輩（18代）、大将：桜井先輩（15代）



## ◆昇段情報

六郷 恭二先輩(第29代) **昇段おめでとうございます!**

剣道七段審査会(愛知)

平成30年5月12日(土) 名古屋市枇杷島スポーツセンター

## ◆新会員の紹介(4/21付)

改定された会則に則り、役員会の承認手続きにより下記3名の先輩方が新会員となりました。

- ・木村 健一先輩(第12代、剣道6段、三重支部)
- ・上田 剛裕先輩(第31代、剣道7段、尾張支部)
- ・日永田 弥生先輩(第39代、剣道5段、尾張支部)

## ◆第31回全国健康福祉祭りとやま大会(ねんりんピック富山2018)

平成30年11月3日から富山県砺波市にて開催されるねんりんピック剣道競技に3名の先輩方が予選を勝ち抜き、各県、市を代表して出場することになりました。ご活躍をお祈り致します。

- ・愛知県代表 水野 友記先輩(12代)
- ・名古屋市代表 戸田 治夫先輩(15代)
- ・岐阜県代表 久保山 敏先輩(22代)

## ◆名城大学剣道部公式ホームページを開設しました (<http://www.meijouniv-kendoubu.site/>)

名城大学剣道部はこの春、普段の稽古風景、試合結果、行事予定などを網羅した剣道部員独自の研究、総意工夫による公式ホームページを開設しました。同時に後援会のバナー(見出し)も開設し、後援会の活動状況、お知らせ等を見る事が可能になりました。後援会バナーは7月1日開設です。

開設の主旨、意図は以下の通りです。

- ①現役が剣道を通じて苦楽を共にするその様子を、HPを通じて楽しみ共有するもの
- ②剣道経験者の受験大学選択に際し、受験者、指導教諭の入学動機につながる事
- ③新入生(父兄)に対して剣道部入部の働きかけに活用できる事
- ④OBが現役の活躍を垣間見る、OB同士の研鑽、親睦に役立つ情報提供である事



## ◆事務局からのお願い!

会員の皆様には後援会報夏季号・新年号、或いは、定時総会、支部会開催のご案内を通じて定期的に情報として差し上げており、これは会員の皆様と事務局との双方向によるコミュニケーションとしての意味合いを兼ねております。ところが、住所変更時の通知もなく僅かですが「尋ね当りません」の返却もあり、総会・支部会への出欠席の有無の返信については約半数しか届いていないのが現状です。甚だ僭越で耳障りなお願いですが、是非のご協力をお願い致します。可能であれば近況報告、ご指摘等も歓迎致します。

名城大学剣道部後援会会報(平成30年夏季号)

発行日:平成30年7月1日

発行人:事務局長 高石 和人(18代)

編集人:事務局長 高石 和人(18代)、主務 構井 智哉(60代)、副務 高山 聖也(61代)

発行所:名城大学剣道部後援会事務局

〒465-0028 名古屋市名東区猪高台1-212(201) TEL / FAX 052-778-4160 E-Mail takaishik910@yahoo.co.jp

